

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 カテーテル固定用パッチ 70328000

鼻管アタッチメント

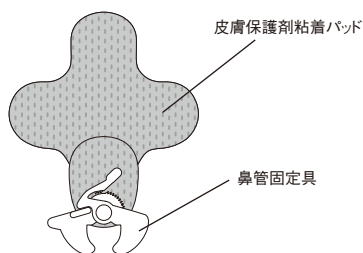
再使用禁止

【禁忌・禁止】

・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

〈模式図〉



（構成部品の原材料）

皮膚保護剤粘着パッド：ハイドロコロイド（皮膚保護剤）、
ポリエステル不織布

鼻管固定具：ポリアセタール

使用可能な鼻管のサイズ：5～18 Fr

【使用目的又は効果】

経鼻胃又は経鼻腸栄養管の固定

【使用方法等】

（装着の前に）

患者の鼻と両頬を石鹸水で洗います。よくすすいで完全に乾燥させます。ローションやクリームは皮膚保護剤粘着パッドの接着を妨げるので使用しないでください。

（装着方法）

1. 皮膚保護剤粘着パッドから剥離紙をはがします（図1）。

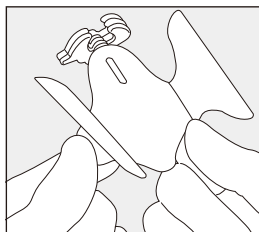


図1

2. 鼻管固定具を鼻の先端から約13mm離します。患者の鼻に皮膚保護剤粘着パッドをしっかりと丁寧に押さえ、皮膚保護剤粘着パッドの接着面全体が鼻によく密着するように装着します（図2）。そのまま皮膚保護剤粘着パッドを60秒間優しく押さえてください。

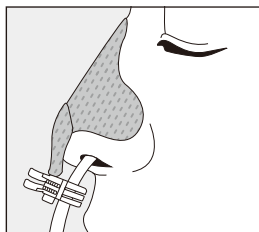


図2

3. 栄養管を鼻管固定具にはさみ、鋸歯ラッチ（図3-3a）が完全にかみ合うように鼻管固定具をしっかりと締めます（図3）。栄養管の内腔が鼻管固定具で閉塞されないように注意しながら、栄養管をしっかりと保持します。

ー注意ー

装着後も定期的にモニターして、鼻管アタッチメントの皮膚保護剤粘着パッドが鼻に接着していることを確認してください。

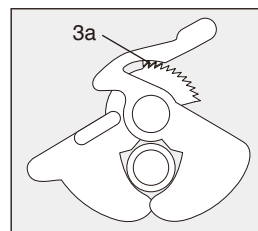


図3

（取り外し）

4. 鼻管固定具の鋸状のレバー（図4-4a）を持ち上げながら、他方のアーム（図4-4b）の上部に指先を当て回転させてクランプを開けます。栄養管を鼻管固定具から外します。皮膚保護剤粘着パッドを患者の鼻から剥がします。使用後は、施設の手順や廃棄物の一般的注意事項に従って、本品を適切に処置・廃棄してください。

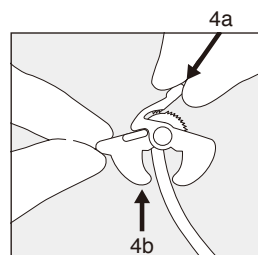


図4

【使用上の注意】

- ・鼻管アタッチメントは、テープに代わる固定器具として設計されたものです。経鼻栄養管の使用に伴う危険性を無くすものではありません。
- ・本品の使用において、経鼻栄養管の適切な使用方法については、チューブ類の取扱説明書を参照してください。又経鼻栄養管の挿入、モニタリング、及び取り外しについては現行の標準的な臨床手順に従ってください。
- ・圧力によって経鼻栄養管の閉塞や損傷が生じるおそれがあるため、鼻管固定具をきつく閉めすぎないようにしてください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿、凍結を避けて保管すること。

2. 有効期間

パッケージに表示。（自己認証データによる）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者

アルケア株式会社

2. 連絡先

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階

お客様相談室：☎ 0120-770-175

3. 製造業者

ホリスター社（米国）：Hollister Incorporated（USA）